新しい年に向けて

氏名の前の番号は、議席番号です。
【会派名と略称】
自民クラブ……（自民）
公明党……（公明）
日本共産党……（共産）
社会・市民会議……（社・市）
民主党……（民主）
環境市民派無所属……（環境）
久留米ハートネット……（久留）
ネットワークひろば……（ネット）

年頭所感

1　阿部利恵子（公明）

日々の活動の中で皆様から市政へさまざまな声を伺います。子どもたちの安全、災害への備え、急速に進む高齢化社会への不安…。厳しい財政の中で取り組むべき課題は山積みです。ムダを省く行革のさらなる推進と、自主財源を増やす努力が急務と痛感します。今年も全力で頑張ります。

2　津田 忠広（公明）

東久留米市の行財政改革が、皆様のご協力を得て徐々にその成果を出しつつありますが、まだ厳しい状況にあることに変わりはありません。今後もさらなる行革を行い、十年後、二十年後も住み続けたいまち、安全・安心に暮らせるまち東久留米を目指して、全力で頑張ってまいります。

3　池田 治夫（環境）

池田は今年も闘う。汚職のウワサの町という歌をHPに載せた。この歌は稲葉元市長時代の平成6年3月から6月の110条委員会のこと。ある地主が一言言えば議員や職員、3人5人が首になるという話が取り上げられ委員会が作られた。強制力のある100条委員会にしなかったのが問題。真相究明

4　宮川 豊史（久留）

少子高齢化、それは子どもたちに過度な負担がかかる社会。借金を返し、医療費や年金を払うだけで終わるような将来を、子どもたちに残したくない。宮川豊史35歳今年のテーマは、若い世代の政治参加を進める！
若いエネルギーで、新しい時代の扉を開く、そんなまちづくりを目指したい。

5　富田 竜馬（民主）

新年明けましておめでとうございます。
――【今一度、東久留米を洗濯いたし申し候】――
やらなきゃいけないことはまだまだあります。
私は、しがらみの無い若者パワーに期待していただいている皆様を裏切ることのないよう、本年も全力で突っ走ります！

6　梶井 琢太（民主）

今、市政はあらゆる面で、転換期にあります。財政状況が厳しい中、本格的な少子高齢社会に突入し、自治体の経営には慎重かつ厳しい判断が求められます。
今こそ根源的な変革が必要です。市民生活の未来を守るために、過去のしがらみを断ち、市政の変革に向け、本年も邁進いたします。

7　白石 玲子（ネット）

市民の皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと存じます。
格差社会は暮らしを直撃、とりわけ医療・福祉、雇用・労働、教育分野における影響は大きく深刻な状況に陥っています。今年も市民の方々のライフステージや生活に即応した暮らしやすさを求め努力してまいります。

8　原 紀子（共産）

私は台所から市政を正すことを公約に掲げてきました。
ゴミの有料化をはじめ後期高齢者医療制度の見直し・中止を求め、これ以上の増税にきっぱり反対の態度を貫きます。
市民の皆さんが住んで良かったといえる町にしたいと思います。

9　糸魚川知子（共産）

東久留米が一人でも多くの方にとって「ここち良い街」になることが私の夢です。障がいがある人も当たり前に生活できる街。安心して子育てができる街。高齢者が生き生きと暮らせる街。自然を愛でることができる街。夢に向かって今年も頑張ります。皆さんの声をお聴かせください。

10　間宮 美季（社・市）

昨年、市民の皆様のご支援をいただき議会に送り出していただきました。
市の財政は依然として厳しい状況でありますが、極力ムダを廃して徹底した行財政改革に取り組んでまいります。
住んで良かったまち、このように皆様にご満足いただけるよう全力を尽くします。

11　甲斐 次義（公明）

新春を迎えご多幸をお祈りします。格差社会の問題やガソリン、灯油の値上がり、合わせて生活用品への影響など市民生活に大きな不安が生じております。生活の安心、安全への取り組みが重要課題であり政治の責任が重かつ大であります。自らの力のあらん限りを尽くし頑張りたいと思います。

12　沢田 孝康（公明）

今年は干支で言えば子年、昭和35年生まれの私にとっては年男となります。子年生まれの性格は、沈着冷静、一方で短気、ときには怒りをあらわにするとのことだそうです。
東久留米市も改革はまだまだ途上です。冷静さを失わずに市民の皆様の期待に応えてまいる決意です。

13　上田 芳裕（公明）

新春をお慶び申し上げます。私は誰もが明るく元気で豊かなまち「東久留米市」としての発展のために大切にしていることとして①皆様一人ひとりの声②現状をしっかり見つめた判断③「個と全体」「今と将来」のバランス、この三本の柱を軸に熱い情熱を持ち、常に前向きに頑張ってまいります。

14　並木 克巳（自民）

次世代を担う子どもたちが、のびのび育つ環境を。豊かな自然と伝統・文化を子どもたちに伝え残し、東久留米に生まれ育ち、ふるさとと呼べるまちに。
お年寄り、子どもたちが、安心して暮らせる東久留米を目指してまいります。市民の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

15　島﨑 清二（自民）

66億人、世界の人口は、1分に140人、1日に20万人、1年に8千万人増えています。半日で、わが市の人口分が増えていることになります。
地球の環境を守り、皆が心豊かに暮らせるまちづくりのため、本年も全力で頑張ります。よろしくお願い申し上げます。

16　野島 武夫（自民）

本年は庁内の組織改正が予定されています。市の厳しい財政状況を踏まえ、新しい体制のもと、さらに見直し、課題に取り組んでいくことになります。
市民一人ひとりの生活を理解し、真のニーズをつかみ取り真剣に取り組むことを心掛けてまいります。よろしくお願いいたします。

17　細谷 祥子（自民）

わたしは後期高齢者医療制度、障害者自立支援法の「応益負担」、家庭ごみの有料化などの負担増の中止に取り組みます。
一部の大企業だけが栄えるまちづくりではなく、身近な商店街が元気で、高齢者をはじめ市民が安心して買い物ができるまちづくりを市民と一緒に進めます。

18　篠原 重信（共産）

新年のお喜びを申し上げます。
昨年は、全国で偽装問題が発覚し社会問題となりましたが、わが市でも南沢五丁目開発について市当局の公文書偽装・隠ぺいが発覚する事態となりました。
議員として行政のチェックをしっかりと行っていきます。

19　馬場 一彦（社・市）

春風献上、今年4月実施の75歳以上対象の後期高齢者医療制度は、昨年末にやっと保険料が決まる始末。
高齢者にとり厳しい経済環境が予想され、見直しに地域から声を発していきます。福祉を市政の根幹として本年も「忘己利他」の精神で働きます。08年のご健勝、ご多幸を祈念します。

20　桜木 善生（社・市）

地方分権、少子・高齢化が進む中で、地方自治体の果たす役割は重要です。
厳しい財政状況の中でも多様化する市民ニーズや行政課題に柔軟に対応できる「スリムで効率的な市役所」の構築を目指し、市政の構造改革を推進し、市の発展と市民福祉の向上に全力で取り組みます。

21　篠宮 正明（自民）

昨年4月の市議選後、初の臨時議会にて議長に就任させていただきました。
市の行財政は、景気が回復したとはいえ、厳しい状況が続いておりますが、議会制民主主義を尊重しつつ二元代表制（市長と議会）の一つのチェック機関として、市民本意の議会運営に努めていく所存であります。

22　小山 慣一（自民）

年賀状・新年会などについてのお願い

公職選挙法により、議員が選挙区内の人に年賀状などを出すことは罰則付で禁止されています（答礼のための自筆によるものを除く）。

また、新年会への祝儀や入学祝など、従来から慣行とされているものも寄附に該当し禁止されています。

市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

東久留米市議会

R100 古紙配合率100％の再生紙を使用しています。